



人がまちを育み まちが人を育む  
チャレンジあふれる都市・はんだ





## はじめに

第7次総合計画は令和3年度（2021年度）から令和12年度（2030年度）までの10年間の計画で、将来像を「チャレンジあふれる都市・はんだ」と定め、策定しました。このたび、計画期間の中間年度を迎えるにあたり、社会情勢の変化やこれまでの進捗を踏まえて、計画を改訂いたします。



計画策定期から現在までの間に様々な社会環境の変化がありました。世界規模で拡大した新型コロナウイルス感染症は5類へ移行し、私たちの価値観や生活様式に多大な変化をもたらしました。近年では、人口減少や少子高齢化、デジタル化の進展が加速し、これらへの対応が喫緊の課題となっています。また、本市においては公共施設の老朽化や子育て世代への支援の充実にも取り組んでいく必要があります。

第7次総合計画は半田市が将来人口の減少という初めての課題に直面する中で、「選ばれるまち」として成長していくための指針です。働き盛りの世代や未来を担う若者にとって魅力あるまちとなることで、すべての市民が安心して暮らし続けられる、持続可能な都市の実現を目指します。

本市の個性や魅力は全国に誇る豪華絢爛な山車や祭礼行事、日本三大運河の一つである半田運河と醸造蔵、優しさあふれる新美南吉文学、ビールづくりへの果敢な挑戦の証である半田赤レンガ建物などの歴史・文化とその豊かさに彩られた暮らしにあります。これらは、市民のふるさと半田への愛着や誇りを深めています。この愛着や誇りこそが、他の市町村には負けない市民力に繋がり、地域の活性化や発展を支える原動力となっています。

市民と行政が一体となり、変化を恐れずに挑戦しながら、普遍的な都市像である「健康で明るく豊かなまち」の実現に向けて、オール半田でまちづくりを進めてまいります。

最後に、本計画の改訂に際し、多大なるご協力をいただきました総合計画市民評価委員会の皆さんをはじめ、関係機関の皆さんに心より感謝申し上げます。市民の皆さんにおかれましても、今後とも本計画の推進に一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

令和8年3月

半田市長 久世啓宏

## 半田市民憲章

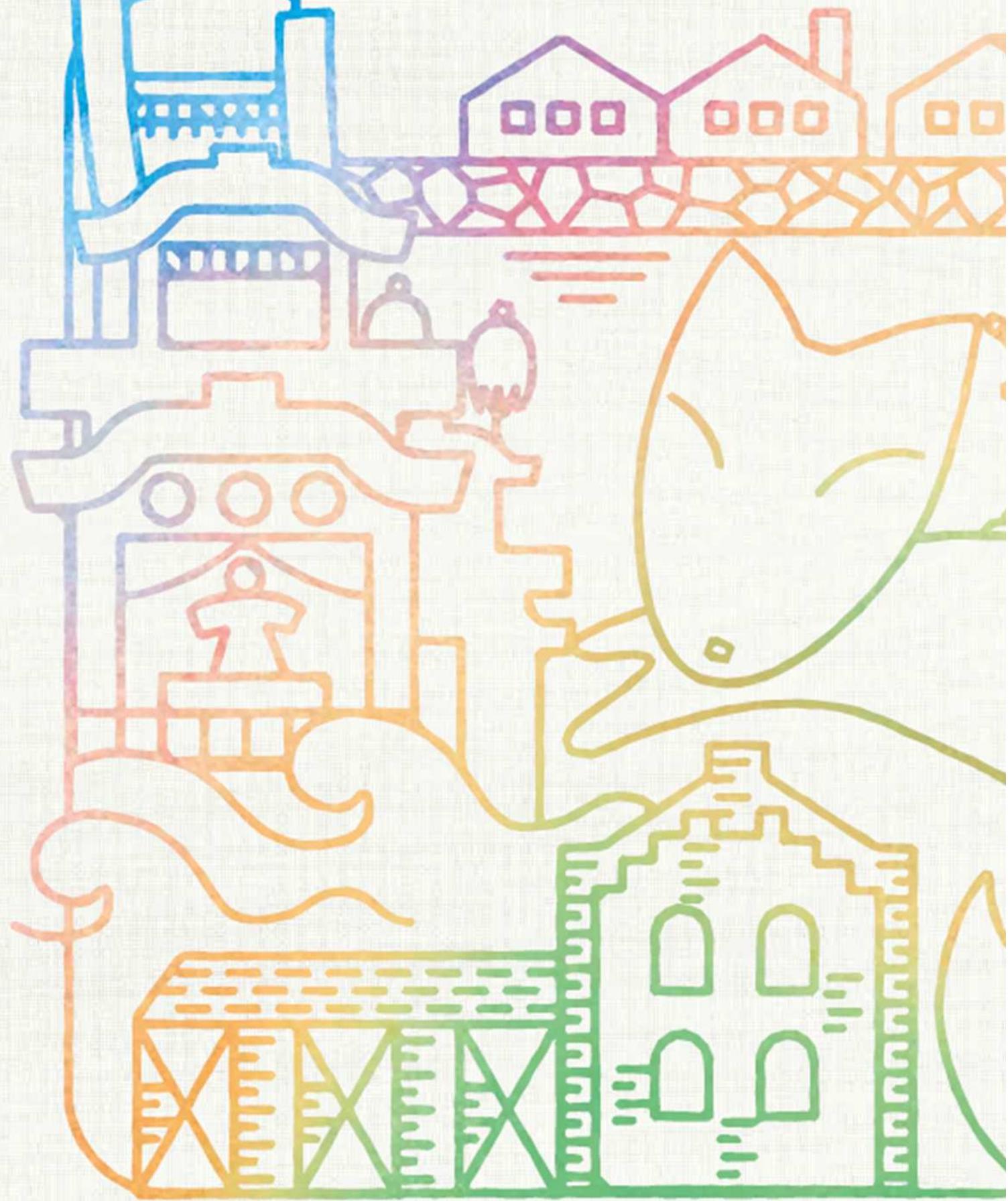
わたくしたちは

- ① 自然を愛し、美しいまちをつくりましょう。
- ② 教養をふかめ、高い文化をきずきましょう。
- ③ 健康で明るく、楽しい家庭をつくりましょう。
- ④ 希望にみちた、あたたかい社会をつくりましょう。
- ⑤ 仕事に誇りをもち、たくましい市民になりましょう。

（昭和43年1月18日決議）



# HANDA



# 第7次 半田市総合計画【改訂版】

## 2021 > 2030

### 目次

#### 第1編 計画改訂にあたって

第1章	計画改訂の趣旨	2
1	計画の意義	2
2	改訂にあたって重視する視点	2
3	計画の構成と期間	3
4	総合計画と個別計画との関係	3
第2章	計画改訂の背景	4
1	半田市を取り巻く社会経済情勢	4
2	半田市のまちづくりの主要課題	6

#### 第2編 基本構想

第1章	まちづくりの基本理念と都市像	10
1	まちづくりの基本理念	10
2	将来の都市像	10
第2章	将来人口	11
第3章	土地利用構想	12
第4章	施策大綱	14
1	まちづくりの主要課題の推進と施策等の展開	14
2	施策の体系	15
3	基本的な方向	16

#### 第3編 基本計画

施策の体系	24	
基本計画の構成	25	
第1章	学びあい育ちあう 自分らしさと夢を育むまち	29
基本施策1	育ちの支援	30
基本施策2	学びの応援	34
第2章	地球に配慮しながら成長する 都市の活力を育むまち	39
基本施策1	観光・産業	40
基本施策2	環境	44
第3章	つながり助けあう 健康と笑顔を育むまち	49
基本施策1	地域福祉	50
基本施策2	健康	54
基本施策3	医療体制	58
第4章	安心・安全で快適な生活 質の高い暮らしを育むまち	63
基本施策1	安心・安全な社会	64
基本施策2	都市空間	68
基本施策3	都市基盤	72
第5章	互いを尊重し知恵と力を活かしあう 豊かさを育むまち	77
基本施策1	協働	78
基本施策2	共生社会	82
基本施策3	行財政	86
資料編		91

